

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">広島市牛田公民館</p>	<p>平成元年に開館し 27 年が経過する牛田公民館の所在する地域は、市街地に隣接した住宅地であり、交通の便が良く、また、スポーツセンターと併設していることから集客に恵まれている。広島市内の公民館の中で上位の稼働率で、多くの地域住民・市民に利用され、親しまれる施設となっている。</p> <p>「ピカドンたけやぶ音楽祭」は、公民館の活動グループや地域の子供たちが、原爆が落とされた際に多くの人々が避難したといわれる地元の「竹やぶ」を題材に創作された絵本「ピカドン竹やぶ」を主題とした合唱や音楽劇等を発表し、地域から平和への願いを発信する事業である。平成 17 年から継続して実施され、子供から高齢者まで多世代の地域住民が世代間交流を図る中で、被爆体験の継承や平和の大切さを伝え合う機会となっている。参加者、ボランティア、観客数は回を重ねる毎に増加しており、「平和」というキーワードを軸に、地域が一体となった住民主体のまちづくり活動につながっている。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">竹原市立忠海東公民館</p>	<p>竹原市の東部に位置する忠海東公民館は、平成 3 年 1 月に開設され、忠海小学校区内の東部エリアで地域住民の「学びの場」だけでなく、「交流の場」、「地域活動の場」として、地域とともに歩んできた施設である。忠海小学校をはじめ、自治会、地区社会福祉協議会、女性会、子供会など、各種団体との連携・協力のもと、公衆衛生活動、高齢者福祉活動、子育て支援活動、青少年育成活動等を行うなど、生涯学習の成果を生かし、人づくり・地域づくりに積極的に取り組んでいる。</p> <p>「世代間交流（地域交流）“忍者でふたまど探検”」は、公民館、小学校、子供会、地域ボランティア、保護者等の多くの地域住民が連携・協力し、子供たちの「忍者」になるという夢をかなえ、大人と子供が非日常の体験を共有することで、子供の人間関係形成能力や郷土愛を育む事業である。学校統廃合といった地域の背景を踏まえ、地域の子供を地域みんなで育てることを通して、地域住民間の「絆」を深め、地域連帯意識の醸成につなげている。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">庄原市西城自治振興センター</p>	<p>庄原市西城自治振興センターは、地域課題を解決し地域活性化を図ることを目的として、「もてなし（都市部との交流とローカルビジネス開発の推進）」「さとやま（地域の環境整備と里山の管理・保全）」「やすらぎ（高齢者の生活支援や生きがいのづくりの推進）」「まなびとふれあい（地域住民の親睦と人材育成）」の 4 つのプロジェクトに精力的に取り組んでいる。</p> <p>「やすらぎプロジェクト」は、高齢化率が 50% 近くある地域の特性を踏まえ、75 歳以上の高齢者 200 世帯を訪問、聞き取り調査を行い、そこで明らかとなった地域や個人が抱える課題解決を図る事業である。おでかけツアー、出前講座、野菜のインターネット販売、農家民泊等の各種取組は、高齢者の生活支援や生きがいのづくりに効果をあげ、地域の活性化に大きく貢献している。また、地域課題解決に向けた学びや活動を通じて、若い世代から高齢者まで多くの住民の地域に対する愛着や誇りを醸成し、地域づくりを担う新しい人材育成の取組が進んでいる。</p>